

(伊)デロンギ社製 オイル密閉式ラジエーター型ヒーター

デロンギヒーター

DeLonghi
MADE IN ITALY

Mod. W350812TC

8枚フィン：くるみ仕様／1200W
12時間タイマー付

取扱説明書

も く じ

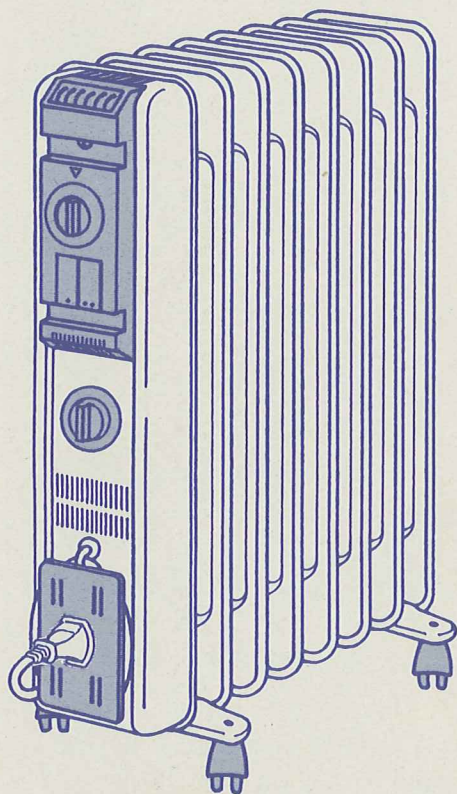
安全のために、……………1～2
必ずお守りください。

・「警告」、「注意」事項
各部の名称とはたらき……………3

・仕様
・キャスターの取付け方
使用手順……………4

・12時間タイマーの使い方
お手入れ／保管のしかた……………5
真心点検のおすすめ
アフターサービス

・修理の依頼について、その他
・サービスセンター



お求めの製品を正しく安全に使用していただくために、ご使用の前には、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。また、お読みの後は、保証書と共に大切に保管してください。

安全のために、必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

●電源について

- ・一般家庭用100V/50・60Hzで使用してください。
- ・「15A 125V」と記されている壁面のコンセントを、単独で使用してください。他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱し、発火することがあります。
- ・差し込みプラグは、壁面コンセントに直接つないでください。延長コード、テーブルタップ、ソケットなどは、絶対に使用しないでください。コンセントやコードが発熱し、発火することがあります。
- ・差し込みプラグは、根元までしっかり差し込んでください。また、差し込み口のゆるいコンセントは、使用できません。ショート、発火などの原因になります。
- ・差し込みプラグを抜く際は、電源コードを持って引っ張らないでください。必ず差し込みプラグを持って抜いてください。
- ・電源コードは、傷付けたり、無理に曲げたり、重たい物をのせないでください。感電、ショート、発火などの原因になります。



●使用上の注意

- ・キャスターは、必ずヒーター本体下部に取り付けてください。誤って上部に取付け使用すると、火災や故障の恐れがあります。
- ・横倒しでの使用は、絶対にお止めください。火災や故障などの恐れがあります。
- ・ふとんや毛布などをかけないでください。過熱による故障や火災などの原因になります。
- ・分解したり、修理/改造はお止めください。故障や発火などの恐れがあります。
- ・長時間使用しない場合は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。コンセントとの間のホコリや結露が、ショートや漏電などの原因になります。



●運転中の注意

- ・差し込みプラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止してください。発火する恐れがありますので、弊社サービスセンター(5P. 参照)にご連絡ください。
- ・万一、異常が発生したら、直ちに電力スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜き、使用を中止します。異常な状態で使用すると事故や故障などに繋がりますので、必ず弊社サービスセンター (5P. 参照) にご連絡ください。

警告

●運転中の注意

- ・ヒーター本体および操作パネルに、水やジュースなどをこぼさないでください。万一こぼしたときは、ショートや感電などの恐れがありますので、直ちに使用を中止し、弊社サービスセンター(5P. 参照)にご相談ください。
- ・電源コードがヒーターに触れないようにしてください。過熱し、ショートや感電などの原因になります。

●設置場所について

- ・テーブルや机の下での使用は、お止めください。上をふさぐと自然対流ができず、ヒーターが高温になり、ヤケドや故障などの原因になります。
- ・水や湿気の多い場所での使用はお止めください。ショートや感電などの恐れがあります。



●お手入れについて

- ・差込みプラグやコンセントにたまったホコリやゴミは掃除機で吸い取ってください。ショートや発火などの原因になります。

注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

●設置場所について

- ・平なところ(床)に置いてください。
- ・壁や家具から20cm以上離してください。

●使用上の注意

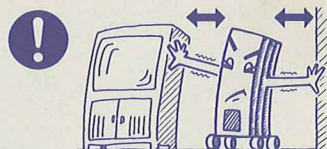
- ・放熱板や格子のスキ間に、異物を入れないでください。
- ・運転中および停止直後は、放熱板に触れないでください。
- ・移動は、ヒーターが冷えてから行なってください。
- ・犬や猫など、ペットの暖房用に使用しないでください。

●運転中の注意

- ・幼児には、必ず付き添ってください。
- ・ブレーカー(分電盤内の配線遮断器)が落ちるときは、電力会社にご相談ください。

●お手入れ/保管について

- ・差込みプラグをコンセントから抜き、ヒーターが冷えてから行なってください。
- ・洗剤やクレンザー、シンナー、金たわしなどは使用しないでください。
- ・保管の際は、ホコリを防ぐために、必ずカバーをしてください。

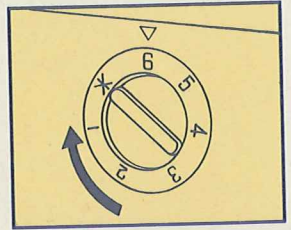


使用手順

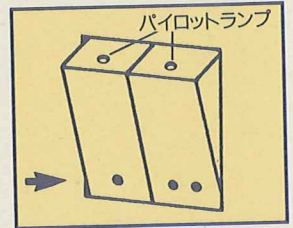
- 1 電源を接続します**
差込みプラグを壁面コンセントに直接差し込みます。
根元までしっかり入れてください。



- 2 サーモスタットを最大にセットします**
サーモスタットを右(時計回り)いっぱいに廻し、▽印に(最大数)を合わせます。



- 3 暖房運転を開始します**
電力スイッチ(上部)を二つとも押し込みます。パイロットランプが点灯し、暖房が始まります。
運転当初は、電力を最大(1200W)にします。

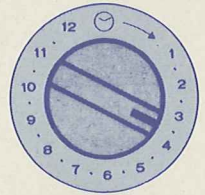


--- タイマーを使用(=予約暖房)しない場合は、手順4に進んでください。 ---

■12時間タイマーの使い方

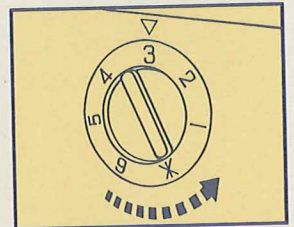
ダイヤルを右に廻し、暖房を始めるまでの時間(1~12時間後)に合わせます。設定した時間が経つと、自動的に暖房が始まります。

※予め、電力スイッチを入れておいてください。



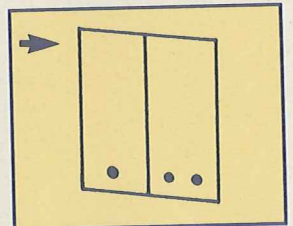
4 適温(体感温度)の設定をします

お望みの室温になったら、サーモスタットをゆっくりと左に廻し、パイロットランプが消えたところで止めます。室温を上げるときは右に、下げるときは左に廻します。



5 暖房運転を停止します

電力スイッチを切り、差込みプラグをコンセントから抜きます。

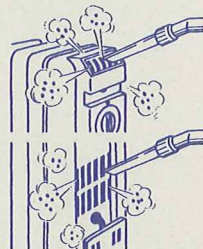


⚠高温注意：放熱板は、停止後もしばらくは熱いので、触れないでください。

お手入れ／保管のしかた

⚠注意：お手入れをするときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜き、ヒーターが冷えてから行なってください。

- ・お手入れは、定期的に行なってください。
- ・操作パネル内のホコリやゴミは、格子部から掃除機で吸い取るか吹き出します。
- ・汚れがひどい場合は、固くしぼった雑巾でふき取ります。洗剤やクレンザー、シンナー、金たわしなどは使用しないでください。
- ・保管の際は、ホコリを防ぐために、必ずカバーをしてください。



真心点検のおすすめ



お買い上げから2～3年程度経過いたしましたら、特に現在支障がなくても、安全にお使いいただくために専門技術者による点検をおすすめします。点検の依頼方法、料金等につきましては、弊社サービスセンター(下記参照)にご相談ください。

アフターサービス

- ・万一、故障した場合は、1)求めの時期 2)故障の状況を下記まで連絡のうえ、修理を依頼してください。
- ・宅配便などを利用して返送される場合は、必ず、故障の状況を記したメモを同封してください。
- ・ご転居、ご贈答、その他保証期間中の修理などのアフターサービスについて不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

サービスセンター (受付時間▶土、日、祝日を除く毎日 9:30～18:00まで)

東京：〒140-0001 東京都品川区北品川1-3-9

Tel. 03-5463-9814 / Fax. 03-5463-9919

大阪：〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-15 ニュー備後町ビル

Tel. 06-263-7469 / Fax. 06-263-7489



Printed on Recycled Paper
再生紙を使用しています。

DeLonghi デロンギ・ジャパン株式会社

本社：〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル
大阪支店：〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-15 ニュー備後町ビル

Tel. 03-5256-6321(代)
Tel. 06-263-6116(代)